

## 女川町



シーパルちゃん

女川町は、宮城県の東、牡鹿半島基部に位置し、東日本震災により被災した三陸地域に創設された「三陸復興国立公園」地域に指定されています。北上山地と太平洋が交わる風光明媚なリアス式海岸が天然の良港を形成し、養殖業が盛んであるとともに、世界三大漁場の一つである金華山沖漁場が近いことから、地元の漁港には年間を通して豊富な水産物が水揚げされています。

### 「女川」の由来

前九年の役(1051〜62年)で、豪族 安倍貞任が源氏軍と戦った際に、一族の女性たちを安全地帯である「安野平」に避難させたことから、この地に流れる溪流を「女川」と呼び、のちに地名になったと伝えられています。

### 豊かな自然に恵まれた女川町の魅力

カキやホタテ、ホヤ、ギンザケなどの養殖業が盛んで、また、縄



「にぎわい拠点」の商業エリア

文時代の遺跡があるなど歴史の深い出島・江島の島巡りや、釣り・ダイビングが楽しめます。また、女川駅を中心とする町の「にぎわい拠点」の商業エリアは「道の駅おなごわ」に登録され、女川土産などの買い物や新鮮な海鮮を使った食事を満喫することができます。さわやかな潮の香りとそよ風が気持ちの良い海岸広場など魅力盛りだくさんの女川町をぜひ堪能してください。



令和4年12月末現在  
人口:5,982人  
世帯数:3,019世帯  
☎総務課秘書広報係  
☎0225(54)3131  
(内線213)

## 加美町



かみ〜こ

加美町は、「加美富士」の名称で親しまれている薬菜山や、鳴瀬川をはじめとする清流に育まれた田園風景が広がる町です。

自然豊かな加美町では、四季折々のイベントや風景を楽しめる場所が多くあります。春は荒沢のミズバシヨウの群生や、「やくらいリゾート」をはじめとする桜のスポットなど、数々の美しい風景が目を楽しませてくれます。

### 春風をまとう勇壮な虎の演舞

加美町の春の風物詩といえば、「初午まつり火伏せの虎舞」です。中新田地区は春になると風が強く吹き、昔からたびたび大火に見舞われる地域でした。「易経」にある「雲は龍に従い、風は虎に従う」の故事にちなみ、火伏せを祈願する虎舞が行われるようになったと伝えられています。

毎年4月29日は、笛や太鼓の音に合わせて虎たちが力強い舞いを披露し、山車とともに町内を練り歩くにぎわいに溢れた1日となります。



商家の庭園でも舞を繰り広げる



加美町の春を告げるミズバシヨウ

す。コロナ禍で開催が見送られてきましたが、4年ぶりの開催が期待されています。4月1日で加美町は合併から20周年を迎えます。ぜひ加美町で四季折々のイベントを楽しんでみてはいかがでしょうか。



令和4年12月末現在  
人口:21,774人  
世帯数:8,246世帯  
☎加美町総務課  
☎0229(63)3111